



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月5日

上場会社名 株式会社 ヤマダコーポレーション
 コード番号 6392 URL <https://www.yamadacorp.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 昌太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 村瀬 博樹

TEL 03-3777-5101

四半期報告書提出予定日 2019年8月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,689	3.3	390	18.8	408	19.3	296	16.5
2019年3月期第1四半期	2,782	10.6	481	47.6	505	51.1	355	65.6

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 225百万円 (39.3%) 2019年3月期第1四半期 371百万円 (31.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	123.92	
2019年3月期第1四半期	148.38	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	12,843	9,861	74.6
2019年3月期	13,022	9,758	72.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 9,577百万円 2019年3月期 9,475百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		35.00		50.00	85.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		35.00		50.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,300	7.0	700	32.9	700	34.6	490	35.8	204.66
通期	10,700	3.3	1,500	15.6	1,500	19.0	1,060	19.2	442.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	2,400,000 株	2019年3月期	2,400,000 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	5,789 株	2019年3月期	5,789 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	2,394,211 株	2019年3月期1Q	2,394,231 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済の動向は、米国においては、個人消費に持ち直しは見られるものの、設備投資や住宅投資の回復に鈍化がみられ、また、米国の保護主義的な通商政策の動きの強まりなどを受け米企業景況感が顕著に悪化するなど、实体经济の下振れリスクが高まりました。欧州においては、内需とサービス業は堅調を保ちましたが、輸出と製造業の回復は弱く、低インフレの基調が続いておりました。また、中国をはじめとする新興国経済は、米中貿易摩擦の影響が輸出や投資に現われてきており、中国の経済成長の勢いはほぼ横ばいで推移し、全体としては引き続き成長の鈍化が続いておりました。

一方、日本経済においては、生産は海外経済の減速に伴う輸出の低迷や世界的なIT需要の減退から、弱い動きとなりました。個人消費は緩やかな持ち直しにとどまり、設備投資は高水準の企業収益を背景に堅調に推移し、景気は横ばい圏で推移しました。

こうした中、当社グループにおいては、オートモティブ部門では、環境改善機器である全自動フロンガス交換機は引き続き好調に推移し、インダストリアル部門では、インキポンプは好調な推移となりました。全般としては円高の影響等を受け、主力製品であるダイアフラムポンプは伸び悩み、低調な推移となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は2,689百万円(前年同期比△92百万円、3.3%減)となりました。売上高を部門別にみますと、オートモティブ部門は687百万円(前年同期比△47百万円、6.5%減)、インダストリアル部門は1,667百万円(前年同期比△39百万円、2.3%減)となり、上記部門に属さないサービス部品や修理売上などのその他の部門の売上高は334百万円(前年同期比△6百万円、1.8%減)となりました。

利益面では、売上総利益は1,163百万円(前年同期比△61百万円、5.0%減)となり、営業利益は390百万円(前年同期比△90百万円、18.8%減)、経常利益は408百万円(前年同期比△97百万円、19.3%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は296百万円(前年同期比△58百万円、16.5%減)となりました。

当第1四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は次のとおりであります。

日本における外部顧客に対する売上高は1,361百万円(前年同期比△36百万円、2.6%減)、営業利益は230百万円(前年同期比△100百万円、30.3%減)となりました。米国における外部顧客に対する売上高は831百万円(前年同期比△48百万円、5.5%減)、営業利益は91百万円(前年同期比△34百万円、27.3%減)となりました。オランダにおける外部顧客に対する売上高は266百万円(前年同期比△2百万円、0.9%減)、営業利益は30百万円(前年同期比25百万円、427.2%増)となりました。中国における外部顧客に対する売上高は153百万円(前年同期比△6百万円、4.3%減)、営業利益は14百万円(前年同期比△0百万円、3.5%減)となりました。タイにおける外部顧客に対する売上高は76百万円(前年同期比1百万円、2.0%増)、営業利益は7百万円(前年同期比2百万円、50.7%増)となりました。

また、当第1四半期連結累計期間の連結売上高に占める海外売上高は1,437百万円(前年同期比△59百万円、4.0%減)で、その割合は53.4%(前年同期53.8%、0.4ポイント減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は12,843百万円となり、前連結会計年度末に比べ179百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金の減少(△116百万円)、受取手形及び売掛金の減少(△98百万円)等によるものであります。

負債合計は2,982百万円となり、前連結会計年度末に比べ282百万円の減少となりました。これは主に未払法人税等の減少(△159百万円)、賞与引当金の減少(△112百万円)等によるものであります。

純資産合計は9,861百万円となり、前連結会計年度末に比べ103百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加(176百万円)等によるものであります。

この結果、自己資本比率は74.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は4,345百万円となり、前連結会計年度末に比べ106百万円の減少となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは205百万円の純収入(前年同期は222百万円の純収入)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益413百万円等の収入要因があったものの、法人税等の支払額243百万円等の支出要因があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは154百万円の純支出(前年同期は73百万円の純支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による141百万円等の支出要因があったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは133百万円の純支出(前年同期は131百万円の純支出)となりました。これは主に長期借入金の返済による39百万円、配当金の支払による109百万円等の支出要因があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2019年5月10日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,531,761	4,414,793
受取手形及び売掛金	1,866,257	1,767,352
有価証券	—	10,782
商品及び製品	1,608,588	1,674,680
仕掛品	376,257	467,474
原材料及び貯蔵品	588,314	542,520
その他	140,616	111,393
貸倒引当金	△6,052	△6,870
流動資産合計	9,105,743	8,982,126
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,347,658	1,319,378
土地	1,188,105	1,185,790
その他(純額)	617,304	619,088
有形固定資産合計	3,153,068	3,124,257
無形固定資産	115,303	126,866
投資その他の資産	648,722	610,553
固定資産合計	3,917,094	3,861,677
資産合計	13,022,838	12,843,804
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,404,492	1,376,533
短期借入金	120,000	140,000
1年内返済予定の長期借入金	153,809	134,668
未払法人税等	228,688	69,058
賞与引当金	166,577	54,429
未払費用	189,296	196,945
その他	135,954	176,223
流動負債合計	2,398,818	2,147,858
固定負債		
長期借入金	241,980	215,580
繰延税金負債	199,120	199,298
退職給付に係る負債	275,901	274,605
役員退職慰労引当金	44,699	45,099
資産除去債務	16,869	16,869
長期未払金	32,270	32,270
その他	54,957	50,571
固定負債合計	865,797	834,292
負債合計	3,264,615	2,982,150

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	58,187	58,187
利益剰余金	8,661,721	8,838,709
自己株式	△6,855	△6,855
株主資本合計	9,313,053	9,490,041
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	118,187	100,823
為替換算調整勘定	44,462	△13,341
その他の包括利益累計額合計	162,649	87,481
非支配株主持分	282,519	284,130
純資産合計	9,758,222	9,861,653
負債純資産合計	13,022,838	12,843,804

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	2,782,171	2,689,288
売上原価	1,557,781	1,526,194
売上総利益	1,224,389	1,163,093
販売費及び一般管理費	743,049	772,392
営業利益	481,340	390,701
営業外収益		
受取利息	162	2,098
受取配当金	8,864	9,264
負ののれん償却額	1,222	1,222
為替差益	8,234	—
不動産賃貸料	7,927	7,869
その他	3,511	4,818
営業外収益合計	29,924	25,273
営業外費用		
支払利息	502	2,549
売上割引	3,799	2,569
為替差損	—	1,519
その他	1,079	1,011
営業外費用合計	5,382	7,650
経常利益	505,882	408,324
特別利益		
固定資産売却益	566	1,551
投資有価証券売却益	7,553	4,196
特別利益合計	8,119	5,748
特別損失		
固定資産処分損	11	539
特別損失合計	11	539
税金等調整前四半期純利益	513,991	413,533
法人税、住民税及び事業税	130,019	83,960
法人税等調整額	27,975	29,245
法人税等合計	157,994	113,205
四半期純利益	355,996	300,327
非支配株主に帰属する四半期純利益	749	3,629
親会社株主に帰属する四半期純利益	355,247	296,698

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	355,996	300,327
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,037	△17,364
為替換算調整勘定	26,172	△57,803
その他の包括利益合計	15,135	△75,168
四半期包括利益	371,131	225,159
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	370,382	221,530
非支配株主に係る四半期包括利益	749	3,629

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	513,991	413,533
減価償却費	49,978	81,229
負ののれん償却額	△1,222	△1,222
固定資産売却損益(△は益)	△555	△1,011
受取利息及び受取配当金	△9,027	△11,362
支払利息	502	2,549
売上債権の増減額(△は増加)	98,472	84,680
たな卸資産の増減額(△は増加)	△51,544	△145,408
仕入債務の増減額(△は減少)	50,282	69,094
その他	△100,742	△52,105
小計	550,136	439,975
利息及び配当金の受取額	9,027	11,362
利息の支払額	△507	△2,550
法人税等の支払額	△336,489	△243,708
営業活動によるキャッシュ・フロー	222,166	205,079
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△50,501	△4
定期預金の払戻による収入	500	—
有形固定資産の取得による支出	△37,444	△141,061
有形固定資産の売却による収入	566	1,551
投資有価証券の取得による支出	△811	—
投資有価証券の売却による収入	8,924	5,229
投資不動産の賃貸による収入	7,927	7,869
その他	△2,528	△28,027
投資活動によるキャッシュ・フロー	△73,367	△154,442
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	55,000	145,000
短期借入金の返済による支出	△55,000	△125,000
長期借入金の返済による支出	△36,633	△39,141
配当金の支払額	△92,041	△109,430
非支配株主への配当金の支払額	△2,018	△2,018
その他	△679	△2,825
財務活動によるキャッシュ・フロー	△131,372	△133,415
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,644	△23,412
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	20,071	△106,190
現金及び現金同等物の期首残高	3,608,740	4,451,531
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,628,811	4,345,340

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	日本	米国	オランダ	中国	タイ	
売上高						
外部顧客への売上高	1,398,668	879,244	268,657	160,230	75,371	2,782,171
セグメント間の内部売上高又は振替高	728,498	30,192	5,377	3,813	—	767,882
計	2,127,166	909,437	274,034	164,043	75,371	3,550,053
営業費用	1,796,159	782,895	268,180	149,451	70,642	3,067,330
セグメント利益	331,006	126,542	5,853	14,591	4,728	482,722

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	482,722
セグメント間取引消去	3,281
棚卸資産の調整額	△4,663
四半期連結損益計算書の営業利益	481,340

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	日本	米国	オランダ	中国	タイ	
売上高						
外部顧客への売上高	1,361,764	831,028	266,246	153,401	76,847	2,689,288
セグメント間の内部売上高又は振替高	754,883	21,358	3,857	—	—	780,099
計	2,116,648	852,386	270,103	153,401	76,847	3,469,387
営業費用	1,885,983	760,450	239,246	139,323	69,720	3,094,723
セグメント利益	230,665	91,936	30,857	14,077	7,127	374,664

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	374,664
セグメント間取引消去	△13,776
棚卸資産の調整額	29,813
四半期連結損益計算書の営業利益	390,701